## 思想運動 1021 号 2018 年 5 月 1 日号

# 目次

## 1面

国際メーデーー三二周年にあたって 労働者の闘いの歴史的成果を破壊する「働き方改革」 資本の暴力に労働者の階級的闘いで対抗しよう

田沼久男

#### 2面

朝鮮半島情勢の急展開と日本人民の課題 未だ加害者の位置にあることの認識を

藤原 晃

民族教育を守り抜いた4・24 阪神教育闘争

催物案内

#### 3面

現地ルポ 辺野古ゲート前連続六日間五〇〇人集中行動 ゲート前に一日七~八〇〇名が全国から結集 安倍政権との対決の瞬間

阪上みつ子

ゲート前の闘いに連動して海上座り込み 83 艇のカヌーで抗議を貫徹

大舘まゆみ

#### 4面

HOWS(本郷文化フォーラムワーカーズスクール)が新しいホールで再出発します! 受講生から――講座に期待するもの 天皇制を真の意味で失効させるために 飯島 聡

#### 5面

日本郵政、住居手当廃止の意味するもの 労契法一審判決に対し反撃に出た J P 当局

土田宏樹

前照灯 日本のセクハラ、韓国のパワハラ

『社会評論』192号(2018春)目次

### 6面

米英仏軍のシリア攻撃に反対する!全世界で展開された抗議行動 戦争を厭わないシリア攻撃を糾弾する 戦争政策に加担する安倍政権を許すな!

三田 博

## 7面

新崎盛暉氏を追悼する

理論と実践両面で沖縄の反戦運動を牽引

編集部

新刊紹介 山口直孝編『大西巨人 | | 文学と革命』 大西巨人の「机上的」な世界に分け入る

山口直孝

日本軍「慰安婦」問題と向き合う芝居と展示 奪われたあたりまえの生活

倉田智恵子

## 8面

紙つぶて

映画『キャバレー』と時代の危機

野村瑞枝 (東京都在住)

映画『大和 (カリフォルニア)』を見て

斉藤光太郎 (東京都在住)

頂門一針 一日八時間労働制

映画時評 韓国映画『タクシー運転手 約束は海を越えて』

市井のひとが「遭遇」した光州事件の二日間

井野茂雄

編集部発